

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20UQ
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: NanoSuit 法による食品保存・健康維持技術の社会実装に向けた開発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 針山 孝彦(浜松医科大学)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、研究責任者が開発した NanoSuit 法を用いて食品表面を成膜することにより、食品鮮度を維持し、保存する技術の開発を目指すものである。

概ね目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。

食品添加物での成膜の他に、多用されている食品成分や果物の果汁でも成膜できることを示した。実際に食品企業が利用することを想定した上で大きな成果と思われる。

産学共同体制の構築に関して、食品の海外輸送試験を産学官のコンソーシアムで実施するなど、社会実装に向けて順調に進捗しており評価できる。

以上